

令和7年度 指定管理者施設管理評価シート

		部課名	教育委員会事務局スポーツ振興課	
施設名称	40~46 台東リバーサイドスポーツセンター	指定管理者	公益財団法人台東区芸術文化財団	
選定方法	<input type="checkbox"/> 公募 <input type="checkbox"/> 継続特例 <input checked="" type="checkbox"/> 非公募	指定期間	R5.4.1	~ R10.3.31

1. 施設及び事業の概要	
(1)	[設置目的] 区民の生涯スポーツ及びレクリエーションの振興並びに児童、生徒の体位及び体力の向上を図り、もって心身の健全な発達に寄与する。
(2)	[所在地] 台東区今戸1-1-10 [規模] 延床面積（体育館：11,939.34㎡、陸上競技場：3,073㎡）敷地面積（陸上競技場：10,560㎡、野球場：14,476.96㎡、庭球場：3,528㎡、水泳場：3,540㎡、少年野球場：5,087.5㎡）
(3)	[委託事業] 管理運営、総合体育館個人開放、初心者スポーツ教室、幼児運動教室 [自主事業] 硬式テニス教室、桜橋・わんぱくトライアスロン、ドッジボール大会、初心者ゴルフ教室、かけっこ教室、体力テストの記録をUPしよう！、トレーニングルーム各種教室
(4)	[利用者] 区内在住・在勤・在学の方、貸切の場合は区外在住者も対象 [利用料金制] <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
(5)	[開館日・時間] 第一月曜日及び祝日の月曜日は9:00から18:00まで、年末年始を除く毎日9:00から22:00まで（陸上競技場・少年野球場は9:00から17:00まで）
(6)	[人員体制] 14名 （内 訳）所長1、副所長1、事務職員12 （前年増減）無し

2. 予算決算		R5予算	R5決算	R6予算	R6決算
収入	委託料（指定管理料）	249,223,000	229,693,457	261,175,000	239,142,956
	利用料金収入	0	0	0	0
	その他収入（ ）	0	0	0	0
	計	249,223,000	229,693,457	261,175,000	239,142,956
支出	人件費	0	0	0	0
	光熱水費	73,457,000	61,778,108	77,169,000	61,638,908
	維持管理費（委託料・賃借料）	153,025,000	146,791,215	160,637,000	157,654,881
	修繕費	6,569,000	6,568,320	6,237,000	6,186,260
	事業費	12,037,000	10,963,326	12,012,000	10,829,197
	その他支出（ 通信運搬費、保険料等 ）	4,135,000	3,592,488	5,120,000	2,833,710
	計	249,223,000	229,693,457	261,175,000	239,142,956
収支			0		0

3. 活動指標	単位	(目標値)R8年度	R4年度	R5年度	R6年度
開館日数	日	329	323	325	327
初心者スポーツ教室講座数	講座	11	10	10	10

4. 成果指標	単位	(目標値)R8年度	R4年度	R5年度	R6年度
利用者数	人	466,000	356,640	374,957	378,690

5. 前回評価及び第三者評価の結果に対する、現在までの取り組み状況

意見箱については、設置場所を工夫したり掲示を目立たせることにより、認知度の向上に努めた。また、自主事業については、利用者等からの意見を踏まえ、令和6年度から子供向けスポーツ教室の新規事業を開始し、利用者満足度の向上や利用者数の増加に取り組んでいる。

6. 評価の観点

(20点) 水準を全て満たしている(年間通じて問題がなかった) (19~14点) 水準の範囲内である(一部軽微な課題あり)
(13~12点) 水準をやや下回った (11点以下) 水準を大きく下回った

(1) 管理の適正性	法令等の遵守、事業計画書・報告書等の作成・提出、従業員の労働環境などの観点から、公の施設として、適正な管理体制及び運営が行われているかを評価する。
20 / 20 点	法令や条例の規定を遵守し業務に当たると共に、区と連絡調整を密に行いながら適切な施設管理を行った。事業計画書や報告書の提出、緊急時の体制整備等も適切に行っている。
(2) 事業の運営	職員配置、職員の対応、開館時間等の遵守などの観点から、施設の目的に合致した事業が展開できているかを評価する。
18 / 20 点	適切な人員配置のもと、各事業を適切に実施した。また、目標値を下回ったものの、前年度を上回る利用者数となっており、適切な事業運営を行っている。今後は更なるDX推進の取組みなどにより、より効率的な事業運営に努めていくことが望まれる。
(3) 施設の維持管理	建物保守、清掃・衛生管理、施設の修繕などの観点から、施設の維持管理が適切に行われているかを評価する。
20 / 20 点	施設の老朽化に伴い、建物設備等の修繕が増加傾向にあるが、保守点検等により発見された施設の不具合について速やかに区に報告し、必要な修繕等の対応を行い、適切な維持管理を行っている。
(4) サービス向上の取組み	利用者満足度調査、要望・意見等への対応、指定管理者の努力・意欲などの観点から、サービス向上に向けた取組みが積極的に行われているかを評価する。
17 / 20 点	意見箱等により利用者からの要望や意見を収集し、業務の改善に繋げると共に、苦情処理も適切に実施している。今後より施設サービス向上が図れるよう、更なる取組みに努めていくことが望まれる。
(5) 収入支出	予算執行、会計の管理などの観点から、収入支出が適正かつ効率的に行われているかを評価する。
18 / 20 点	体育館LED化工事により施設が使用できない期間が発生したことにより利用料収入が減少し、支出については、人件費や物価高騰等の外的要因による増加があった。今後はより一層の収入の増加と維持管理経費の縮減に取り組んでいくことが望まれる。
(6) 優れた取組み ◀加点項目▶ ※点数上限：10点	指定管理者の自主的な取組みによる成果
7 点	利用者ニーズに合わせた新たな子供向けスポーツ教室の開始し、利用者数の向上に努めている。今後も利用者ニーズを的確に捉え、更なる利用者数の向上に努めていくことが望まれる。

7. 総合評価 極めて良好(110~101)・良好(100~91)・適正(90~70)・改善指示(69以下)

良好 (100 / 110点)	【所見】 区のスポーツ振興の拠点施設として、区と連携し適切に施設の維持管理及び事業運営を行っている。物価高騰等の影響はあったものの、予算の範囲内で円滑な業務運営を行うことができた。	【各項目20点に届かなかった主な要因・課題】 収支予算書に基づき予算の範囲内で適切な事業運営がなされているが、今後は、積極的なDXの推進などにより、より効率的な事業運営にも努めていくことが望まれる。
---------------------	---	--